

市の人口と予算 (11月1日現在)

人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比	
合計	= 167,340人 (+156/+1,321)
男	= 83,255人 (+63/+521)
女	= 84,085人 (+93/+800)
世帯	= 67,297世帯 (+93/+1,166)
予算	
一般会計	= 465億 978万9千円
特別企業会計	= 372億 9,561万9千円

特集..流山本町界隈

まちの魅力再生!

歴史ある街並みを生かして、地域の活性化を

圏商工課流山本町・利根運河ツーリズム推進室
☎715016085

かつてみりんの町として栄え、当時の県庁、千葉大学教育学部の前身となる県内初の教員養成所と附属小学校などがあつた流山。その中心街であつた流山本町界隈(流山1-8丁目、加5.6丁目)は、当時の繁栄の面影が色濃く残るエリアです。時代を感じさせる建造物や史跡が多く点在し、流山の歴史と誇りを再認識できる地域といえるでしょう。

しかし最近では使われなくなつた歴史ある建物が取り壊されるなど、変化が見られます。流山市の貴重な財産であるこれらの資源を守るとともに、観光資源として見直し、まちの活性化につなげていこうと、市では昨年度「流山本町・利根運河ツーリズム推進室」を設け、観光資源の開発と活性化の仕掛けづくりに取り組んでいます。

これら4つの店舗は、流山本町に残る明治から大正時代の建物を改装してお店として生まれ変わりました。



万華鏡ギャラリー見世蔵

古いお茶屋さんの建物を万華鏡のギャラリーとしてオープン



丁字屋

かつて足袋屋だった店舗を改装してイタリア料理店に



蔵日和

ベーカリーとして生まれ変わった、大正期に診療所だった建物



蔵のカフェ+ギャラリー灯環

11月1日にオープンしました!

蔵のカフェ+ギャラリー灯環 ☎7158-0221

営業時間/午前10時30分~午後5時 ※土・日曜、祝日は午前9時30分~
定休日/月・火曜 ※祝日の場合は営業、翌水曜休み

蔵を改装して
新規事業

灯環
秋元由美子さん



まちの賑わいのために
物件提供

ササヤ寝具店
田上郁夫さん

市からのサポートが助かりました

カフェをやるのは長年の夢。見世蔵さんを知り、こういう所でお店をやりたいと思ってきました。市に相談したところササヤさんの蔵をご紹介いただき、目をつけていた物件だったのでこしかないと(笑)。

灯りをともしたところに環が生まれる。この蔵から人と人、人とまちの環が生まれ、大きく広がってほしいという気持ちをこめて「灯環」と名付けました。

まちの活性化につながればうれしいです

この蔵は明治31年(1898年)に、近くにあった呉服店からひき家したもので、建てられたのはもっと以前と聞いています。ご先祖さまが残してくれたものがこういう形で生まれ変わるとは、感無量ですね。私が子どもの頃はこの界隈には古いお店や建物がたくさんありましたが、それがどんどんなくなってしまふ。この蔵を残し、まちの賑わいを取り戻さきっかけになるなら、こんなにうれしいことはありません。

井崎義治市長からのメッセージ



流山で一番古くて
新しいまち「流山本町」

流山本町界隈はその昔、さまざまな商店が建ち並び盛大な市も開かれるなど、周辺の市や町から多くの買い物客が訪れて賑わいました。この地区に、以前の活気を取り戻し、歴史に裏付けされた流山本町の魅力をさらに高めようと、市では現存する歴史的建造物を新たな形で生まれ返らせ、保存するプロジェクトを進めています。

市内で最も歴史があり、古い街並みが残る流山本町界隈で今、新しい魅力が生まれています。

秋の一日、新たな発見を求めて、流山本町界隈にぜひお出かけください。

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

歴史ある建物を活用して事業を始める方に、補助金を交付します!

流山本町周辺にある歴史的建造物を活用してギャラリー、店舗運営などの新規事業を始める方に補助金(流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金)を交付します。これは地域の活性化と歴史的に貴重な建造物の保存・継承を目的としたもので、交付条件や申請方法など、詳細はお問い合わせください。また利根運河周辺についても同様の補助金を交付します。

- 【対象者】 観光関連事業またはその実施が、観光振興に寄与すると認められる事業を行う個人、および団体
- 【補助金額】 改装費:経費の2分の1以内(1回350万円上限)
賃貸料:経費の2分の1以内(毎月7万円上限。最長3年間交付)

圏商工課流山本町・利根運河ツーリズム推進室☎7150-6085 1010926